

市橋小だより

自分大好き 友達大好き 市橋大好き

令和6年10月11日

10月号

岐阜市立市橋小学校

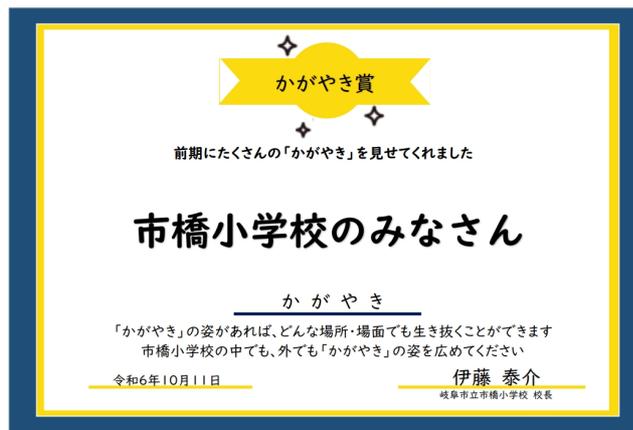
校長 伊藤 泰介

かがやき賞

～学校内外での活躍を学校の教育目標に照らして紹介する～

お昼の放送では、各学級ががんばっていることを紹介し、校長が「かがやき賞」として表彰しています。さらに、スポ少やクラブチームでのスポーツ活動、書道やピアノ等の文化的活動、英会話やそろばん、学習等の各種習い事といった学校外での活動も積極的に紹介しています。学校以外にもたくさんの成長の場があることを知って欲しいこと、市橋小学校が目指す「かがやき」の姿を具体的に伝えることを意図しての取組です。

この半年でどのような「かがやき」があったのか振り返ってみたいと思います。



1 学校内での「かがやき」

青空4組は、担任の先生が出張等で不在でも自分たちの力で学習を進めることができるようになりました。この「友達と一緒に高まる姿」を「やさしい」として紹介しました。3年1組は皆で仕事を分担し配膳ができるようになりました。「力を合わせて丁寧に配膳する姿」を「きょうりょく」として紹介しました。「かがやき賞」で紹介はしていませんが、各学級では、前期にできるようになったことやその価値は何かを明確にする話し合いや活動が行われました。

2 学校外での「かがやき」

スポーツ活動では、精華スポーツクラブの剣道やサッカーなどたくさんの種目を紹介しました。剣道では、武道は相手がいるからこそ成立することに触れ「競い合い、仲間と一緒に高まる姿」を「きょうりょく」として紹介しました。クラブチームに所属して車いすバスケットに取り組み姿やダブルダッチやダンス・チアダンスに取り組み姿も紹介しました。

文化的な活動では、ピアノやエレクトーンなどの演奏、手話や手話検定、英会話や英検検定に取り組み姿を紹介しました。例えば、手話ができたり英語が話せたりすると、コミュニケーションの相手が増えることから、より高い目標を掲げて取り組む姿を「がんばる」として紹介しました。

このほかに、ホスピタルクラウン協会の活動を支援するために開催されたスリッパ飛ばし大会で優勝したことや、はじめて大会に出場したこと、大会での初勝利などもありました。6年生を中心に夏祭りのボランティア、敬老会でのスピーチなど、地域行事に積極的に参加する姿もありました。

今後も優勝や合格といった結果だけにこだわらず、「かながえる」「がんばる」「やさしい」「きょうりょく」という観点から紹介していきたいと思います。

【お願い】学校内外での「かがやき」を校長室に来て、伝えてくれます。その際に、大会要項や案内、賞状やメダルなどコンクールや大会名、その結果がわかるものを見せて欲しいとお願いしています。お子様が「校長室に報告に行く」とお話をされた際には、要項や案内等をタブレットのカメラ機能で撮影し、「一緒に見せるといいよ」とアドバイスをいただけると大変ありがたく思います。